

道徳授業地区公開講座 各学年の様子

本校では、豊かな人間性を育成するために、道徳科授業の一層の充実を図っています。今年度も、道徳授業地区公開講座を実施しました。9月10日(土)に全学級で実施した道徳科の授業について、一部ご紹介させていただきます。学校ホームページも併せてご覧ください。



1年1組では、「くりのみ」の教材を用いて、相手のことを思いやることの大切さについて考えました。



2年3組では、「黄色いベンチ」の教材を用いて、公共物を使うときは、どんなことに気を付ければよいかについて考えました。



3年1組の「水やり係」の教材では、相手の気持ちや事情を考えて、自分の気持ちを伝えることの大切さについて考えました。



4年4組の「ブラッドレーのせい求書」の教材では、家族の一員としての自分について、見つめなおしました。



5年2組では、「世界最強の車いすテニスプレイヤー ～国枝慎吾」を読み、困難に出会っても、あきらめずに努力を続ける「くじけない心」について考えました。



6年1組では、「手品師」の教材をもとに、「誠実に生きる」ということについて考えを交流しました。